トムス　ブレイド　リヤアンダースポイラー

　このたびは、トムス リヤアンダースポイラー（以下リヤアンダースポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
　本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。
　本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2008年2月現在）

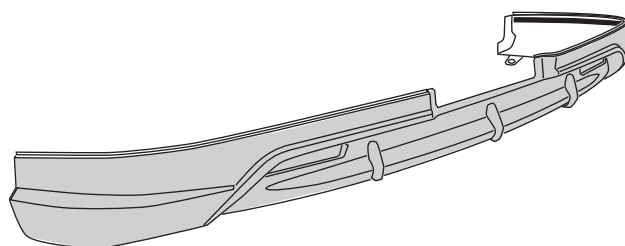
適応車種
トヨタ　ブレイド（ＡＺＥ１５４Ｈ・ＡＺＥ１５６Ｈ）２００６年１２月〜 トヨタ　ブレイドマスター（ＧＲＥ１５６Ｈ）２００７年８月〜 純正オプションのリヤフォグランプ（寒冷地仕様車用）との同時装着はできません。

取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

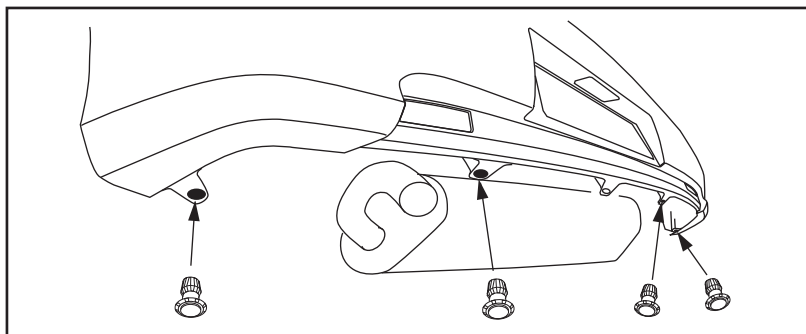
1. リヤアンダースポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
   リヤアンダースポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
2. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
3. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
   （詳しくは「リヤアンダースポイラー素地品の塗装手順」を参照の事）
   ⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
4. ビス取付の際は手締めを行ってください。電動ドライバー等を使用しますと部品を破損する恐れがあります。
5. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
   両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
6. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
7. リヤアンダースポイラー装着により、標準バンパーより地上高が約１０mm低くなります。
8. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。
9. 塗装済み品につきましては使用している材料の違い等により車両本体の色と完全に一致しない場合があります。

構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

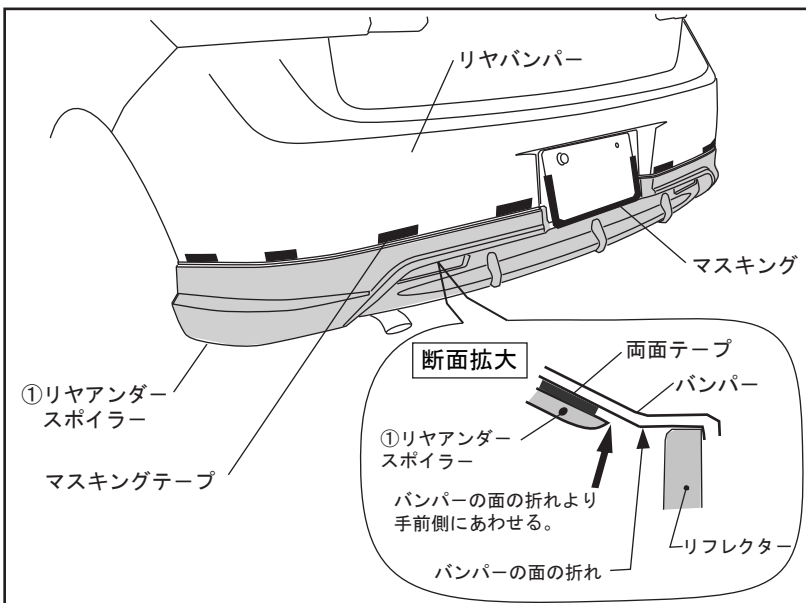
①リヤアンダースポイラー ×１ヶ

②ゴムスペーサー×2ヶ

③４mmタッピングスクリュー ×2ヶ

④プライマー×1ヶ
（補修用）

取付手順

1. バンパー下側の車両グロメットを４本外す。
（左図参照）

アドバイス

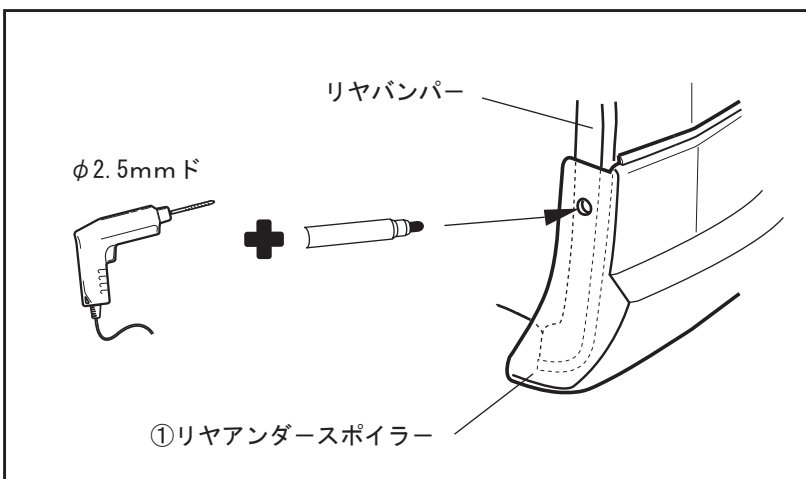
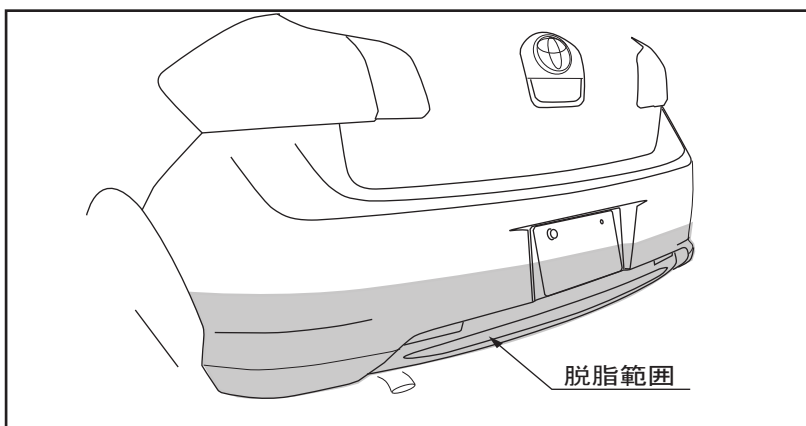
詳細は整備解説書を参照する。

2. ナンバープレートをマスキングし保護する。

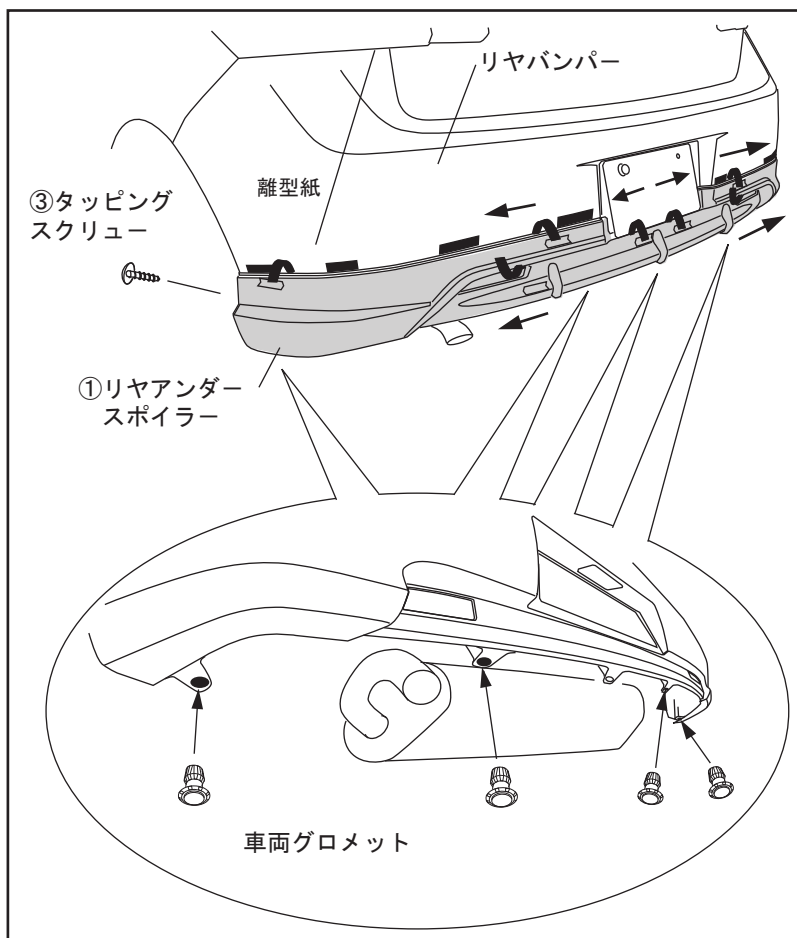
3. リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい位置決めを行い、グロメットを再使用し下側４ヶ所仮止めをする。
（左図参照）

アドバイス

ガムテープでスポイラーを固定すると作業が容易になる。

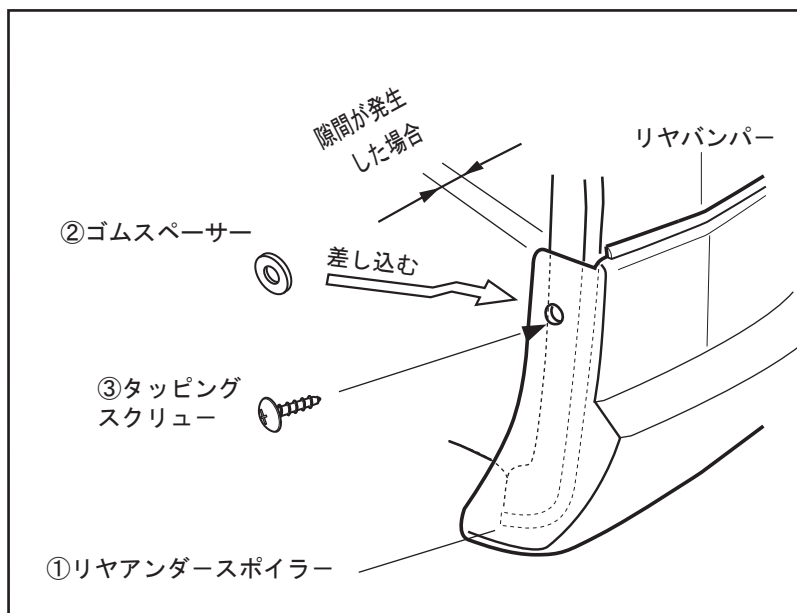
4. スポイラー全体の取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをマスキングテープでマーキングする。

リフレクター部の位置を左右確認する。
マーキングが正しく行なわれないと、リヤアンダースポイラーが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

5. ②タッピングスクリューの取り付け位置を合わせてマーキングし、スポイラーを一度はずしてからφ2.5mmの穴を左右各２ヵ所あける。

6. リヤバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。（左図参照）

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。

7. リヤアンダースポイラーの両面テープ離型紙を50㎜程剥がし、リヤアンダースポイラー表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

8. リヤアンダースポイラーをバンパーにあてがい、グロメット４ヶ所、③タッピングスクリュー２ヶ所仮止めをする。
車両中央からタイヤ側に向かってテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。

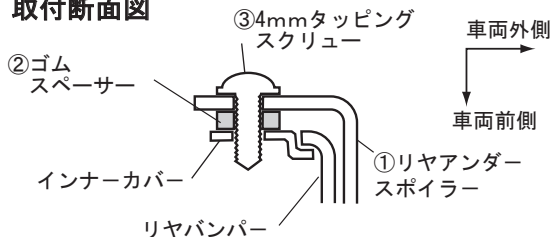
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーに付かない様に気を付けて作業を行う。

両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。

9. 全てのグロメット、③4mmタッピングスクリューを増し締めし、リヤアンダースポイラーを固定する。

フェンダーアーチ部のタッピングスクリューを締めすぎると、破損、変形の原因となる。

アドバイス

リヤアンダースポイラーの増し締め作業の際にフェンダーアーチ部に隙間が発生する場合は、②ゴムスペーサーを取り付ける。

取付断面図

（お問い合わせ先）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　ＡＭ9：00～ＰＭ5：00

リヤアンダースポイラー　素地品の塗装手順

構成部品

Ｉ塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
   スポイラー中央下部を半艶黒色で塗り分け塗装を行う。塗りわけ部分は下図参照。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なう。

注意

60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

IIモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、モールを貼り付ける部分を脱脂し、④プライマーを塗布する。（下図参照）

2. 下図の要領で⑤エンドモールの離型紙を剥がしながら貼り付ける。